

投票率向上に向けた取り組みを紹介します

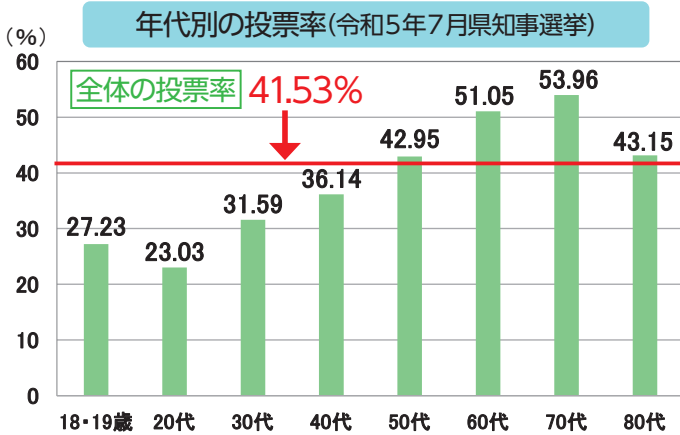
政治や選挙に関心を

若い世代が投票立会人に従事



選挙当日、投票を見守る立会人

町選挙管理委員会では、7月23日に行われた群馬県知事選挙において、20代の有権者を投票立会人として初めて起用しました。投票立会人とは、投票が公正に行われるよう見届ける人のことです。具体的には、投票者が入場してから投票用紙を間違いなく投票箱に投入し退場するまでの立ち会いや、投票時間終了後の投票箱の



閉鎖などの立ち会いを行います。投票率が特に低い若年層に選挙をより身近なものとして感じてもらうことで、投票率を向上させようと初めて取り組みました。今後は投票立会人の公募を随時行い、登録制を導入します。



飯塚さん

自身の投票の経験では気が付かなかった投票の準備や受付、さらに確認作業などに多くの人が関わり、選挙が行われていることを知りました。また、同年代の投票は少なく、改めて若者の投票率の低さを実感しました。だからこそ今回の経験も含め、積極的に選挙に関わっていきたいと思います。

投票立会人
初めて経験しました



金井さん

若い世代が選挙に関心を持ち、投票する人が増えていくと私が選挙に携わった意味を感じます。また、私たち若者は自分自身の生活を自分の意思で変えていく意識を持ち、1票の重みを自覚する必要があると感じました。今後も政治へ関心を向け続け、率先して政治に参加していきたいです。

■ 甘楽町選挙管理委員会 ☎(74)3132

18歳～60歳

投票立会人を募集します

応募された人を「甘楽町投票立会人名簿」に登録し、今後行われる選挙ごとに日程調整をして同意いただいた後に選任します。

選挙制度に関する詳しい知識は必要ありませんので、気軽にご応募ください。

応募資格

町内に在住する18歳～60歳の選挙権を有する人

立会場所

選挙当日の投票所(町内4カ所) 期日前投票所(役場)

報酬

選挙当日 1万9000円 期日前投票 9600円

応募方法

詳しくは町ホームページをご確認いただき、申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。電話での応募も受け付けます。



教育委員会の事業に関する点検・評価結果を公表します

■教育課学校教育係 ☎64)8323

令和4年度の事業について 外部の評価委員による点検・評価を実施

評価
4.6

町教育委員会では、本町の「教育行政方針」に基づく学校教育および社会教育に関する9の重点項目、86の施策・事業について、3人の委員に点検していただき評価を受けました。

3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症による制限が残る中、工夫・努力して実施した取り



8月8日、近藤教育長(右)から白石議会議長へ点検・評価報告書が提出されました

町教育委員会では、本町の「教育行政方針」に基づく学校教育および社会教育に関する9の重点項目、86の施策・事業について、3人の委員に点検していただき評価を受けました。3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症による制限が残る中、工夫・努力して実施した取り組みに対して、重点項目ごとの5段階評定の平均は「4.6」という評価をいただきました。今年5月以降、新型コロナウイルス感染症の法的な取り扱いが変わり、できることも増えてきており、適切な対策を講じながら、ご指摘を踏まえたより良い教育委員会活動となるよう努めます。

報告書は教育委員会事務局(学校教育係)で閲覧できます。

評価委員からの 意見・要望など(抜粋)

学校教育・学校給食

- 引き続き特色ある学校づくりへの支援をお願いします。
- 情報教育もタブレットを活用し良いと思いますが、書くことも大切です。両立を期待します。

A・L・T、教育支援員、相談員、学

校司書などの人的配置や教育機器(パソコン)など教育環境が整備され、学校教育の充実のための施策・事業がきめ細かく進められています。

学校運営協議会を核にして、地域の力が各学校の教育活動の充実に寄与していくことを期待します。

●食品の安全性確保も図られ、施設・設備の安全管理も定期検査を実施し徹底していると感じました。

食物アレルギーの対応給食を開始した点が評価できます。

生涯学習・社会教育・文化財保護

- 公民館講座もユニークで子どもたちの興味が湧く上、考察力も養える楽しい講座だと思いました。
- 電子図書館が導入されるなど、利用者ニーズに対応した取り組みで図書館活動が充実しています。
- 集客や予算など厳しい中、毎年これだけの文化会館自主事業を行う

ことに感心する次第です。

●人権教育は大変難しい問題だと思います。いろいろなケースを利用して、地道に教育していくことだと思います。毎年地道に行っている点は良いことと思います。

●文化財愛護精神の啓発活動も毎年体験学習を行い評価できます。民俗芸能の保存育成活動も助成事業のあつせんなどで非常に役立っていると思います。少子高齢化で民俗芸能も存続が難しくなってきたる現状は今後の問題だと思います。

●コロナ禍に各種スポーツ大会が多く開催されたことは、関係者の努力のたまものだと思います。

●地域と学校が連携協働した体制づくりができ、地域学校協働活動推進事業が実施されることを願います。

評価委員 (敬称略)

田村峰嗣
丸澤弘子
吉井 誠



辛いこと 家族で分け合い 支え合う
笑顔の花 家族の時間で さかせよう

(甘菜中2年 恩幣陽菜)
(甘菜中1年 神戸陽向)

甘菜町青少年育成推進員連絡協議会が令和4年度に募集した「家庭の日」標語の優秀賞作品です。(学年は4年度・敬称略)

毎月
第1日曜日
家庭の日